

# 第1回豊島処分地地下水・雨水等対策検討会次第

日時 平成29年9月3日（日）13時～  
場所 リーガホテルゼスト高松

## I. 開会

## II. 座長選出

## III. 審議・報告事項

1. D測線西側の地下水質等の状況
2. 地下水概況調査等の状況
3. 応急的な整地に伴う排水対策
4. 西井戸及び承水路並びに貯留トレンチ等の撤去
5. 今後の地下水対策等

## IV. 閉会

## D測線西側の地下水質等の状況

## 1. 概要

D測線西側の地下水を浄化するため、(B+40, 2+10) 地点、(C, 2+40) 地点及び(C, 3+10) 地点に観測井及び揚水井を設置しており、揚水井に関しては平成26年6月から浅井戸で、深井戸においては平成27年4月から揚水処理を開始している。今回、2か月毎に実施しているモニタリングの結果及び揚水量等並びに追加の調査等について報告する。

なお、(C, 3+10) 地点の揚水井については、第21回排水・地下水等対策検討会(H27.12.23開催)において、揚水を止めて経過観察することになったことから、平成27年12月24日から揚水停止中である。



図1 調査地点

## 2. 地下水の定期モニタリング結果

## (1) 実施日

平成29年6月12日及び13日

平成29年7月31日及び8月1日

なお、平成29年4月までのデータについては第27回排水・地下水等対策検討会において報告済みである。

## (2) 調査体制

調査及び分析機関：直島環境センター、廃棄物対策課、環境保健研究センター

## (3) 調査地点(上記 図1)

観測井 8 地点

揚水井 5 地点

## (4) 調査結果

水質調査結果は図2～5のとおりで、揚水処理量は表1のとおりである。浅井戸については、(B+40, 2+10) でクロロエチレンが排水基準値を超過していたが、他の項目については全地点で排水基準値を満足していた。一方で、深井戸については、高い濃度で推移している。また、(C, 3+10) の揚水井のポンプは故障しており、採水ができなかったが、当該地点は経過観察中の地点であり、観測井では排水基準値以下であることが確認できている。

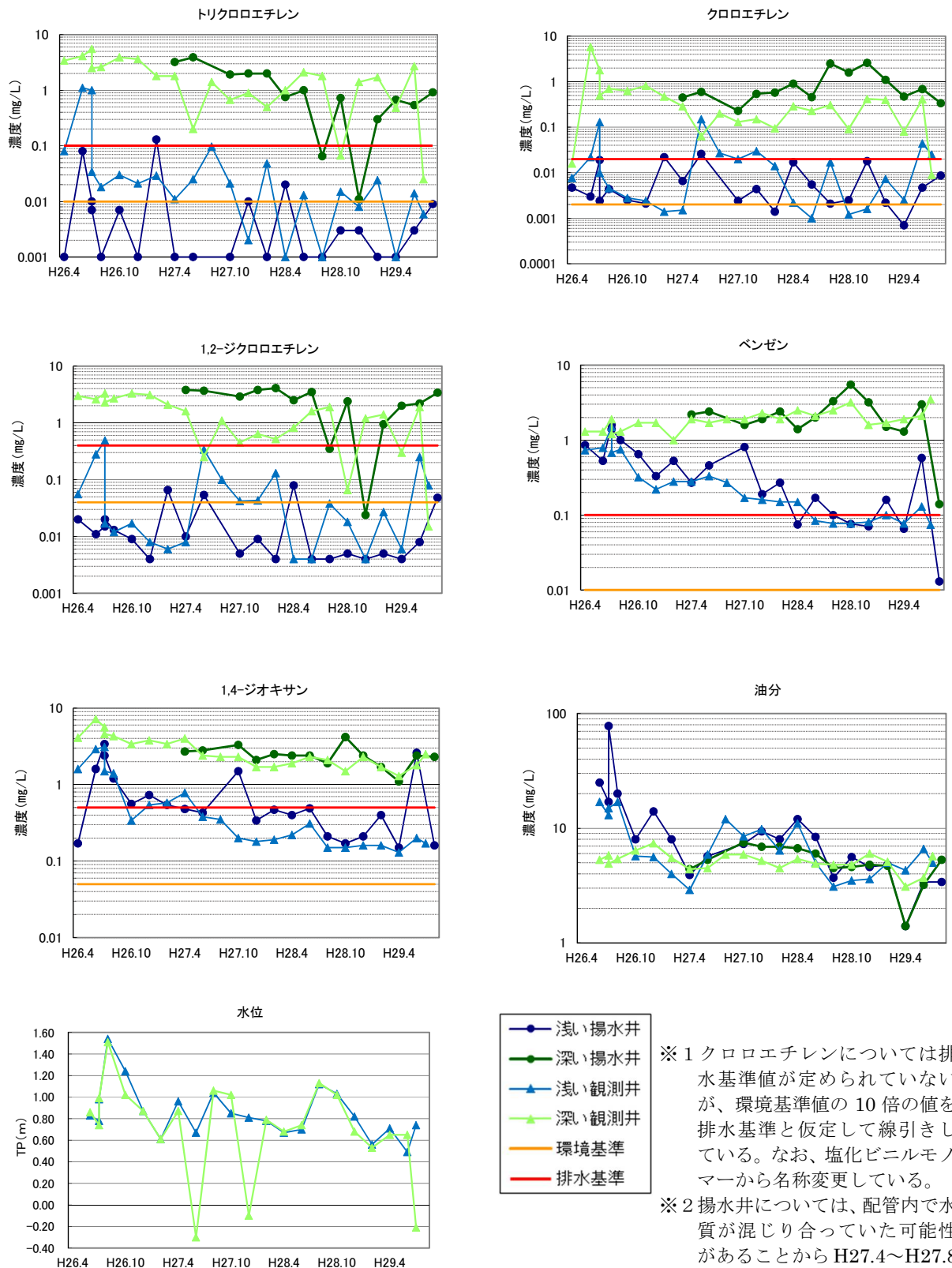


図2 (B+40, 2+10) 地点の地下水の状況 (青系統色: 浅井戸、緑系統色: 深井戸)  
深井戸水位の特異な減少は揚水井のポンプの影響である。

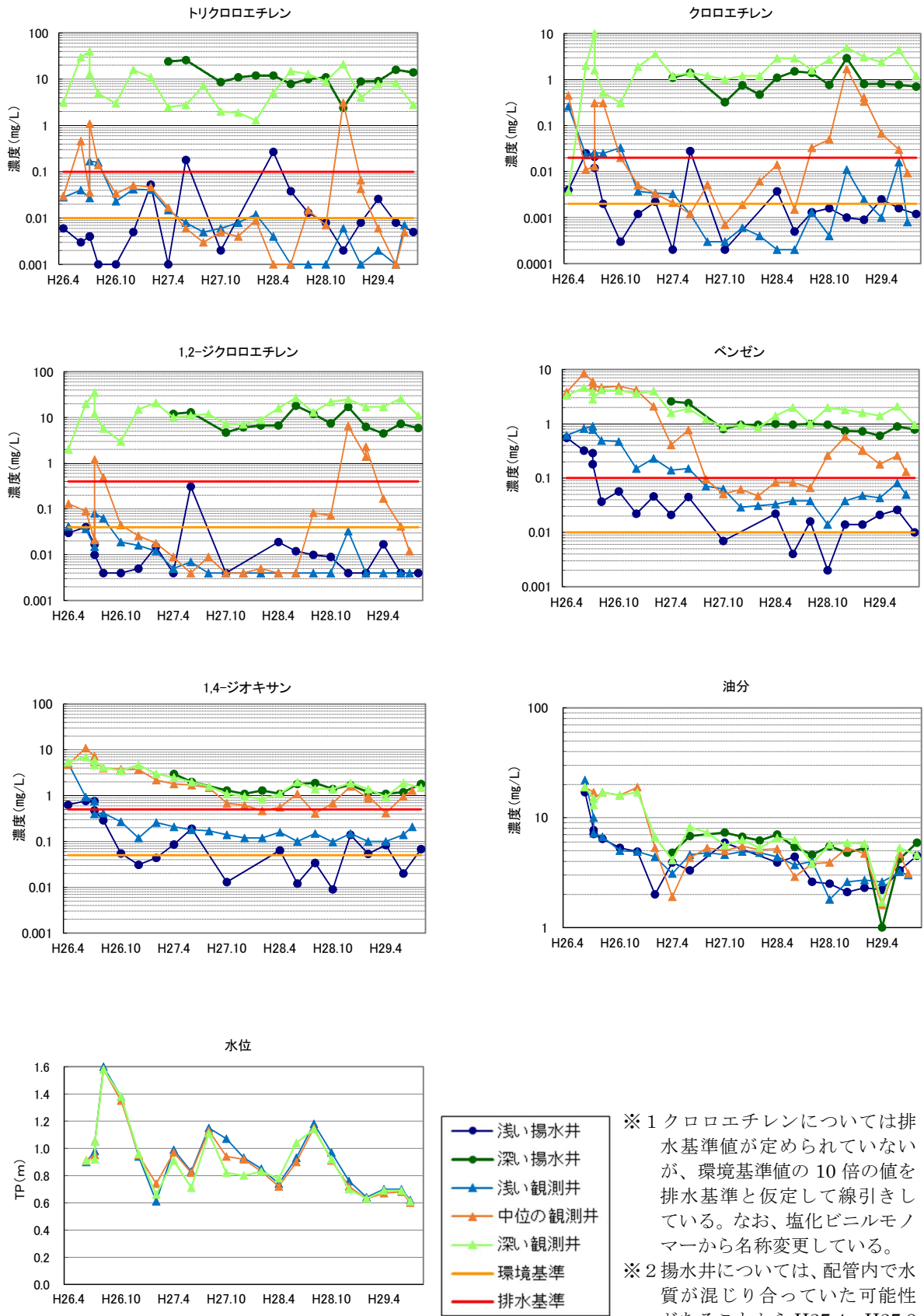
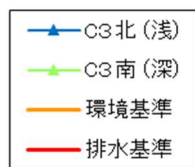
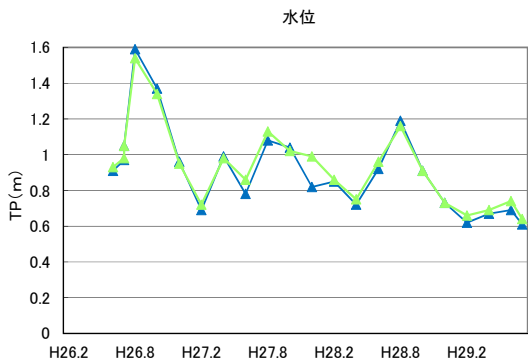
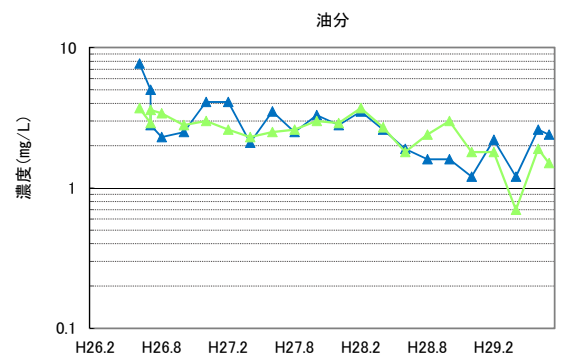
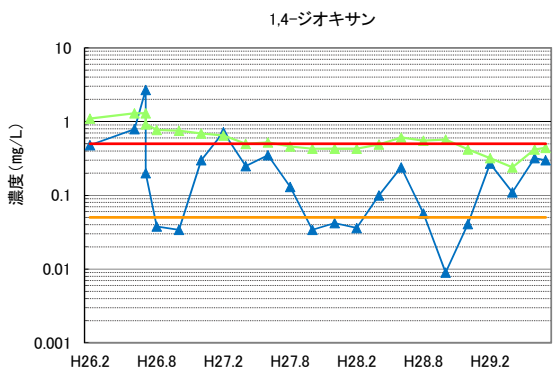
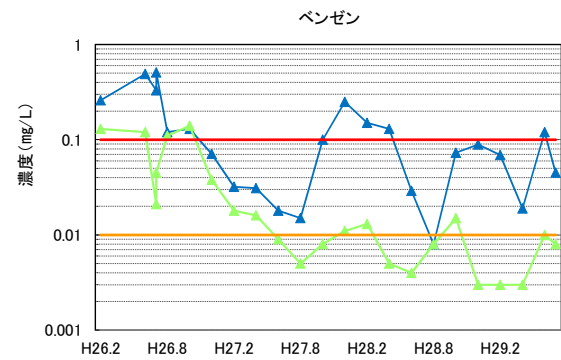
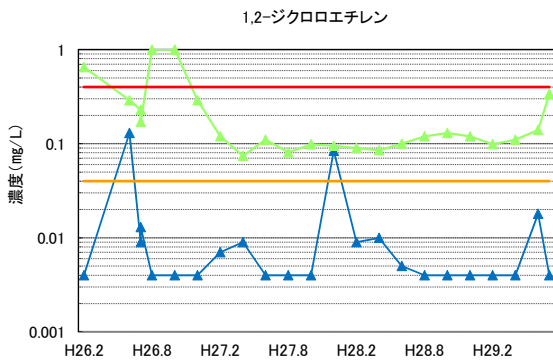
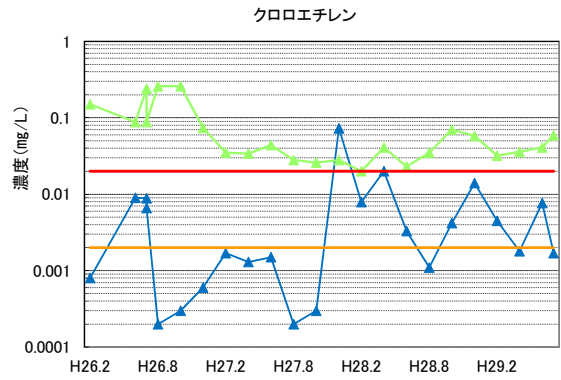
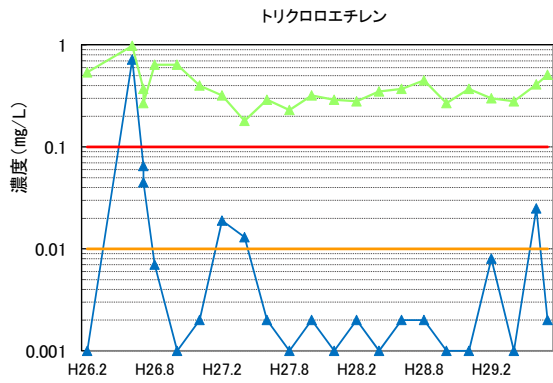
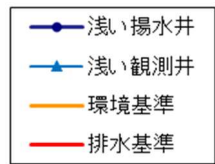
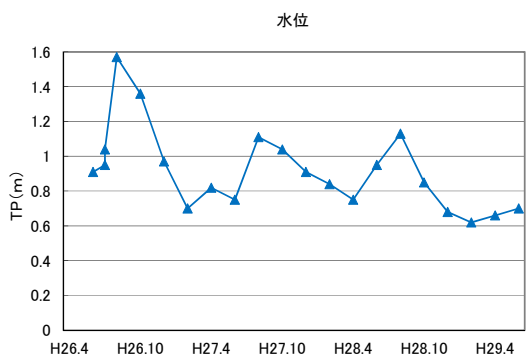
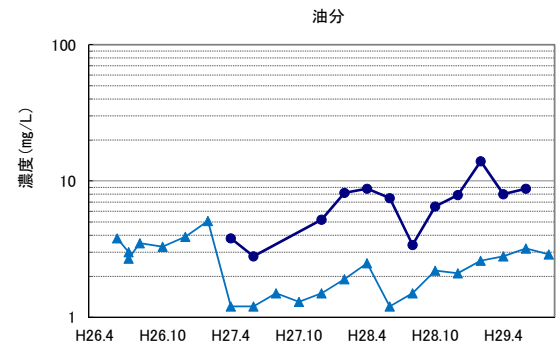
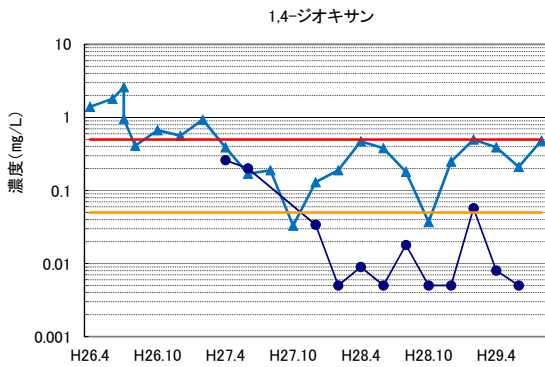
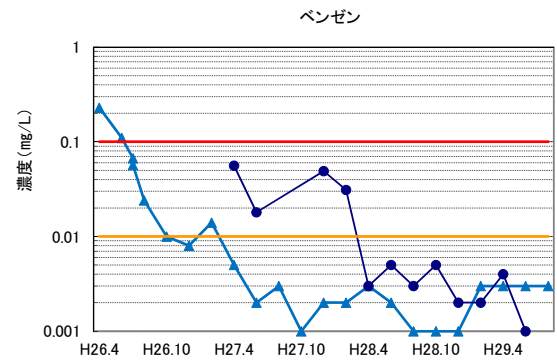
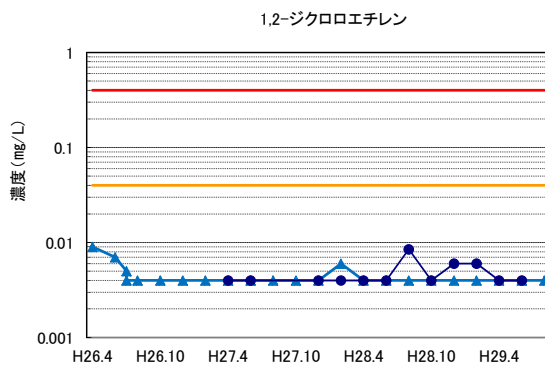
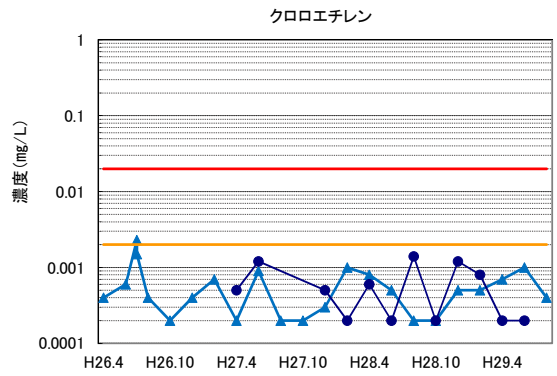
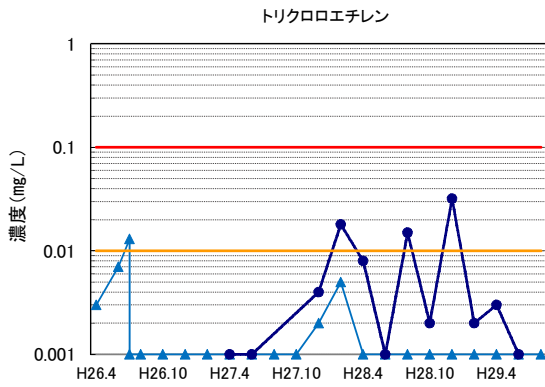


図3 (C, 2+40) 地点の地下水の状況 (青系統色: 浅井戸、緑系統色: 深井戸)



※1 クロロエチレンについては排水基準値が定められていないが、環境基準値の10倍の値を排水基準と仮定して線引きしている。なお、塩化ビニルモノマーから名称変更している。

図4 C3の地下水の状況（青系統色：浅井戸、緑系統色：深井戸）



※ 1 クロロエチレンについては排水基準値が定められていないが、環境基準値の10倍の値を排水基準と仮定して線引きしている。なお、塩化ビニルモノマーから名称変更している。

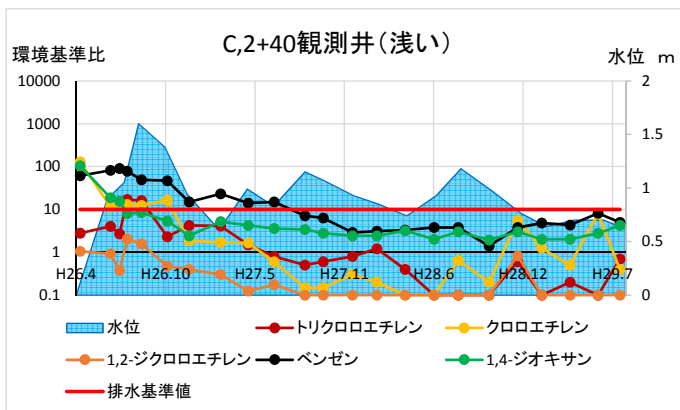
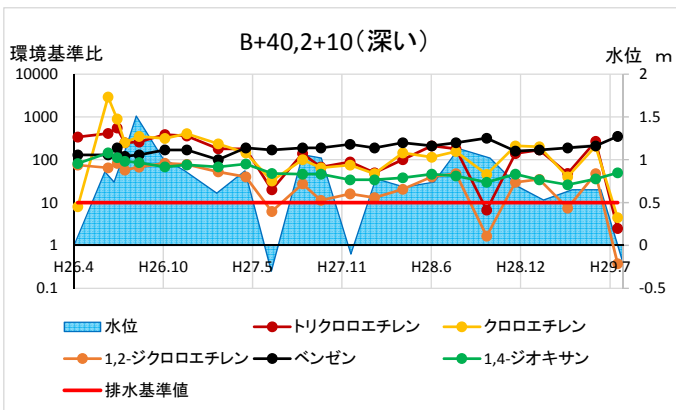
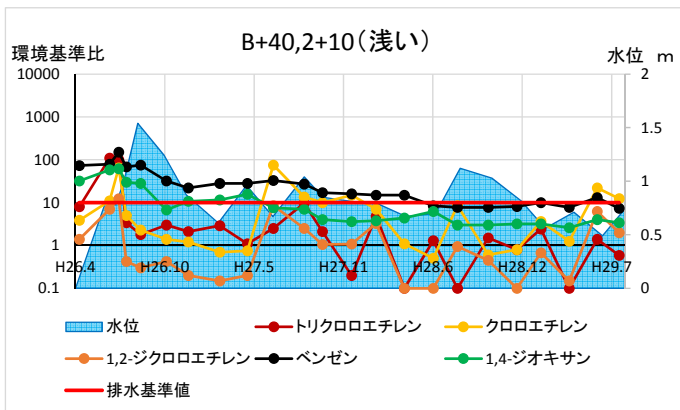
※ 2 H27.12.24 から揚水井を停止し、経過観察中である。

図5 (C, 3+10) 地点の地下水の状況

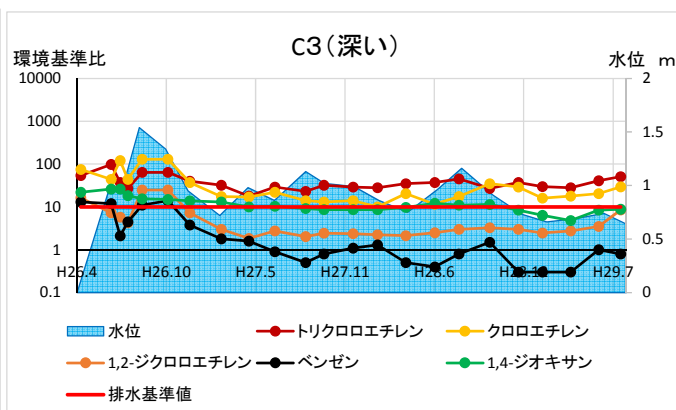
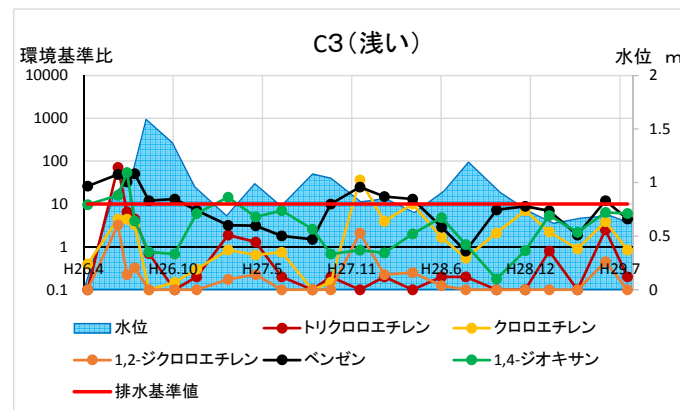
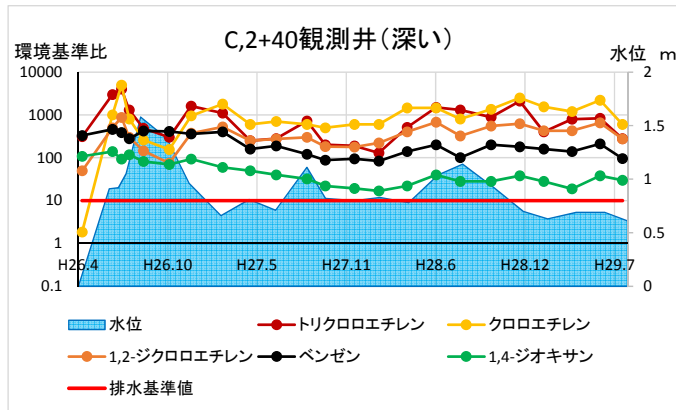
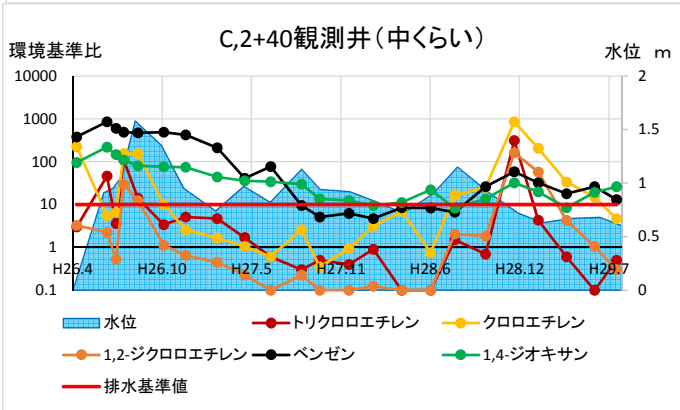
表 1 これまでの月間揚水量

	B+40, 2+10		C, 2+40		C, 3+10	備考
	浅井戸	深井戸	浅井戸	深井戸	浅井戸	
H26年度 小計	142.8 m <sup>3</sup>	—	289.7 m <sup>3</sup>	—	—	H26.6.23～H26.11。 以降は故障停止
H27年度 小計	285.7 m <sup>3</sup>	70.7 m <sup>3</sup>	346.9 m <sup>3</sup>	43.7 m <sup>3</sup>	浄化の状 態を見る ために停 止中	C,3+10 浅井戸は12月24日か ら揚水停止して浄化確認中
H28.4	0 m <sup>3</sup>	8.6 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>		B+40,2+10 浅井戸は 北海岸底面掘削のため停止 C,2+40 は呼び水が切れていた ことから揚水されていない
H28.5	0 m <sup>3</sup>	6.8 m <sup>3</sup>	4.3 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>		B+40,2+10 浅井戸は 北海岸底面掘削のため停止 C,2+40 深井戸は呼び水が切れ ていたことから揚水されてい ない
H28.6	27.0 m <sup>3</sup>	5.9 m <sup>3</sup>	143.2 m <sup>3</sup>	2.7 m <sup>3</sup>		6/29 (12時) から停止
H28.7	処分地全体の水管理のために停止					6/29～8/16 (12時) まで停止
H28.8	27.9 m <sup>3</sup>	6.5 m <sup>3</sup>	72.5 m <sup>3</sup>	2.4 m <sup>3</sup>		8/16 (12時) から稼働
H28.9	14.5 m <sup>3</sup>	1.9 m <sup>3</sup>	106.9 m <sup>3</sup>	4.4 m <sup>3</sup>		9/29 (11時) から停止
H28.10～ 11	処分地全体の水管理のために停止					
H28.12	36.5 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	24.2 m <sup>3</sup>	3.5 m <sup>3</sup>		12/22 (12時) から稼働
H29.1	16.3 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	5.2 m <sup>3</sup>	2.7 m <sup>3</sup>		
H29.2	17.8 m <sup>3</sup>	9.0 m <sup>3</sup>	9.0 m <sup>3</sup>	2.5 m <sup>3</sup>		
H29.3	6.2 m <sup>3</sup>	11.2 m <sup>3</sup>	8.3 m <sup>3</sup>	3.7 m <sup>3</sup>		
H29.4	5.1 m <sup>3</sup>	3.1 m <sup>3</sup>	25.6 m <sup>3</sup>	4.0 m <sup>3</sup>		
H29.5	8.9 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	16.1 m <sup>3</sup>	3.5 m <sup>3</sup>		
H29.6	45.9 m <sup>3</sup>	8.1 m <sup>3</sup>	42.1 m <sup>3</sup>	2.8 m <sup>3</sup>		
H29.7	55.1 m <sup>3</sup>	11.4 m <sup>3</sup>	14.3 m <sup>3</sup> ※	3.4 m <sup>3</sup>	※流量計が故障し、7/7～31分 が計上されていない。	
累計揚水 量	約 690 m <sup>3</sup>	約 140 m <sup>3</sup>	約 1109 m <sup>3</sup>	約 80 m <sup>3</sup>	約 838 m <sup>3</sup>	

(参考)



※3回、水位が負の値となっている。  
採水日より前に一旦揚水を止めてあるが、止め忘れ等により、近傍の揚水井の影響が考えられる。



物質毎に環境基準比で表示した観測井地下水データ（1が環境基準値、10が排水基準値）

※クロロエチレンについては、排水基準値が定められていないので、暫定的に環境基準値の10倍としてある。

※水位については、採水時に測定したデータでプロットして面グラフ化してあるため、台風等で冠水していた時期があったりするなど、各頂点間の水位は必ずしもグラフのとおりではない。



### 3. D測線西側詳細調査結果（5地点追加分）

D測線西側については、第23回排水・地下水等対策検討会（H28.4.24）において、（B+30～C+10，2+10～3）のエリアの詳細調査結果を報告していた。今回、その東側にあたる（C+20，2+10～3）のエリアについて詳細調査（5本）を実施したのでその結果を報告する。

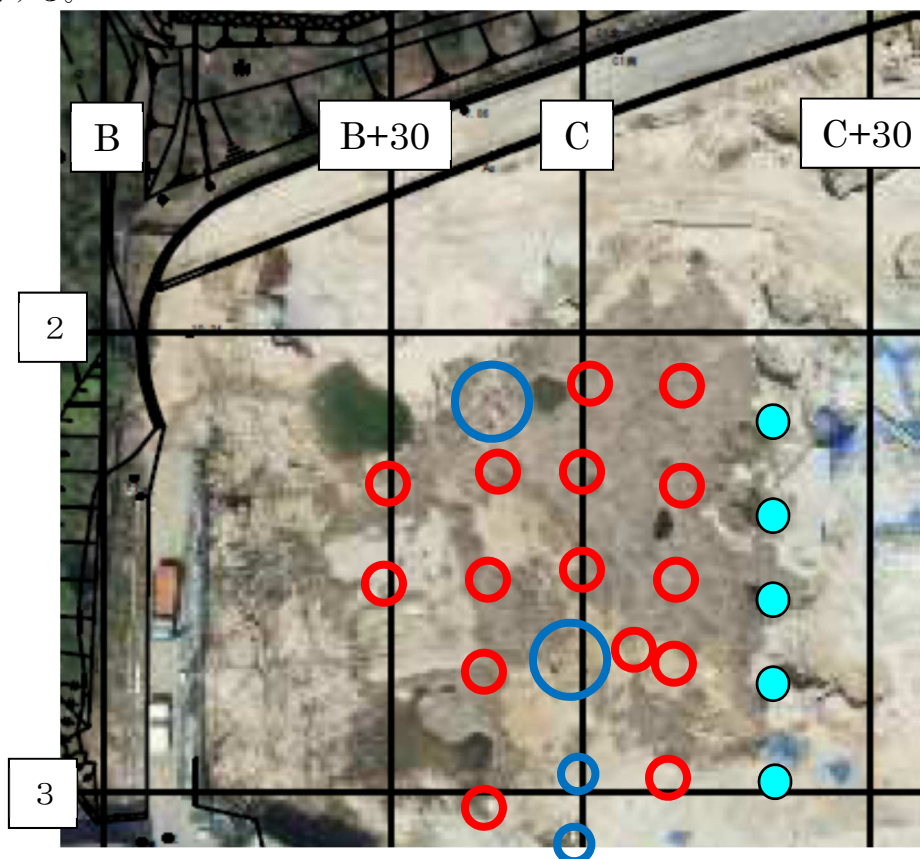


図6 詳細調査位置（水色：今回調査、赤丸：前回調査、青丸：既存観測井）

#### (1) 実施日

平成29年7月18日～8月8日

#### (2) 調査体制

ボーリング実施：青葉工業

調査及び分析機関：廃棄物対策課、直島環境センター、環境保健研究センター

#### (3) 調査地点（上記 図6）

計5地点（水色地点）

#### (4) 調査方法及び調査結果

各調査地点においてボーリングし、観測孔を設けて下層の地下水を2mの深度毎に採取、調査し、D測線西側の既存井戸でモニタリングしている項目のトリクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、クロロエチレン、ベンゼン及び1,4-ジオキサンの濃度についてとりまとめた。

水質調査結果は表2から表6のとおりで、深いところの方が汚染が高い状態であった。特に高濃度であった2+40測線の状況を見るとC+20測線までくると濃度が急激に下がっていた。

ボーリング調査結果については、図7～図18において、前回の調査結果に追加した

ものを示した。前回の調査結果で、岩盤線は東に行くほど下がっていたが、今回の調査においても同様の傾向を示し、C+20 測線付近ではTP-15m以深に岩盤線があるような状態であった。なお、岩盤のクラック部分は浄化対象としないことから、今回の調査では棒状のコアが確認でき始めたところでボーリングを終了した。

今回の調査で、(C+10, 2+40) 付近に設置しようとしている集水井ではこれらの汚染地下水に対応できない高さになっていることから、今後、対策を検討することとする。

表2 (C+20, 2+10) の調査結果

採水深度	採水日	トリクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	クロロエチレン	ベンゼン	1,4-ジオキサン
-1.5~ -2.5m	H29.7.18	ND	ND	0.0008	0.043	0.27
-3.5~ -4.5m	H29.7.18	ND	ND	0.0011	0.019	1.0
-5.5~ -6.5m	H29.7.18	0.001	ND	0.0027	0.020	0.25
-7.5~ -8.5m	H29.7.19	ND	ND	0.0015	0.039	0.25
-9.5~ -10.5m	H29.7.20	ND	ND	0.0005	0.017	0.57
-11.5~ -12.5m	H29.7.20	ND	ND	0.0020	0.022	1.6
-13.5~ -14.5m	H29.7.20	3.0	2.1	0.36	0.24	2.7
-15.5~ -16.5m	H29.7.21	0.65	0.35	0.064	0.031	0.74
排水基準値		0.1	0.4	(0.02)	0.1	0.5
環境基準値		0.01	0.04	0.002	0.01	0.05

単位は採水深度(TP)、その他は(mg/L)で、橙色:排水基準値超過、黄色:環境基準値超過で色分けしている。

表3 (C+20, 2+20) の調査結果

採水深度	採水日	トリクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	クロロエチレン	ベンゼン	1,4-ジオキサン
0.4~ -0.6m	H29.7.21	ND	ND	ND	ND	0.011
-1.6~ -2.6m	H29.7.21	ND	ND	ND	0.030	0.18
-3.6~ -4.6m	H29.7.21	ND	ND	ND	0.047	0.24
-5.6~ -6.6m	H29.7.24	ND	ND	0.0013	0.021	0.43
-7.6~ -8.6m	H29.7.24	ND	ND	0.0010	0.028	0.22
-9.6~ -10.6m	H29.7.25	0.016	0.017	0.018	0.018	0.85
-11.6~ -12.6m	H29.7.25	4.3	2.1	0.38	0.45	1.9
-13.6~ -14.6m	H29.7.25	3.1	1.8	0.28	0.22	1.3
-15.6~ -16.6m	H29.7.26	0.47	0.35	0.044	0.025	0.84
排水基準値		0.1	0.4	(0.02)	0.1	0.5
環境基準値		0.01	0.04	0.002	0.01	0.05

単位は採水深度(TP)、その他は(mg/L)で、橙色:排水基準値超過、黄色:環境基準値超過で色分けしている。

表4 (C+20, 2+30) の調査結果

地表からの採水深度	採水日	トリクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	クロロエチレン	ベンゼン	1,4-ジオキサン
0.4~ -0.6m	H29.7.27	ND	ND	0.0008	0.002	0.009
-1.6~ -2.6m	H29.7.27	ND	ND	0.0004	0.069	0.35
-3.6~ -4.6m	H29.7.27	ND	ND	ND	0.097	0.25
-5.6~ -6.6m	H29.7.27	0.001	ND	0.0016	0.031	0.36
-7.6~ -8.6m	H29.7.28	0.001	ND	0.0009	0.043	0.21
-9.6~ -10.6m	H29.7.28	5.5	4.6	0.44	0.41	2.2
-11.6~ -12.6m	H29.7.28	2.1	1.1	0.12	0.15	1.0
-12.6~ -13.6m	H29.7.28	3.4	2.0	0.25	0.22	1.6
排水基準値		0.1	0.4	(0.02)	0.1	0.5
環境基準値		0.01	0.04	0.002	0.01	0.05

単位は採水深度(TP)、その他は(mg/L)で、橙色:排水基準値超過、黄色:環境基準値超過で色分けしている。

表5 (C+20, 2+40) の調査結果

採水深度	採水日	トリクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	クロロエチレン	ベンゼン	1,4-ジオキサン
-1~ -2m	H29.7.31	ND	ND	0.0014	0.052	0.19
-3~ -4m	H29.7.31	ND	0.008	0.0030	0.064	0.30
-5~ -6m	H29.7.31	ND	ND	0.0013	0.021	0.29
-7~ -8m	H29.7.31	ND	ND	0.0007	0.024	0.40
-9~ -10m	H29.8.1	ND	ND	0.0002	0.007	0.22
-11~ -12m	H29.8.1	ND	0.004	0.0023	0.002	0.88
-13~ -14m	H29.8.1	ND	ND	0.0013	0.001	0.59
排水基準値		0.1	0.4	(0.02)	0.1	0.5
環境基準値		0.01	0.04	0.002	0.01	0.05

単位は採水深度(TP)、その他は(mg/L)で、橙色:排水基準値超過、黄色:環境基準値超過で色分けしている。

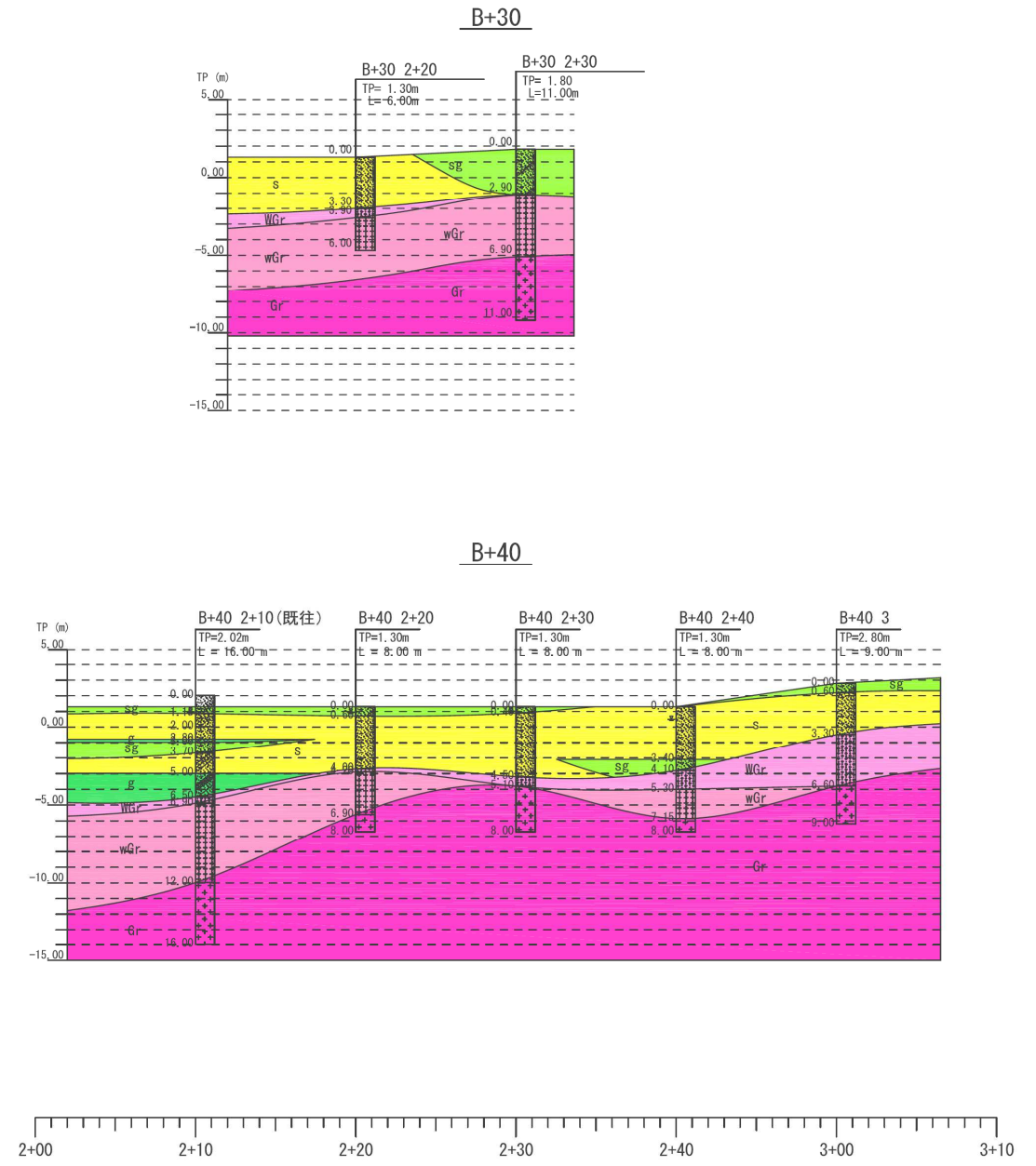
表6 (C+20, 3) の調査結果

採水深度	採水日	トリクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	クロロエチレン	ベンゼン	1,4-ジオキサン
-0.9~ -1.9m	H29.8.2	ND	ND	0.0024	0.029	0.079
-2.9~ -3.9m	H29.8.2	ND	ND	0.0011	0.012	0.11
-4.9~ -5.9m	H29.8.2	ND	ND	0.0005	0.007	0.24
-6.9~ -7.9m	H29.8.3	ND	ND	ND	0.012	0.23
-8.9~ -9.9m	H29.8.3	ND	ND	0.0003	ND	0.31
-10.9~ -11.9m	H29.8.3	ND	ND	0.0011	0.002	0.60
-12.9~ -13.9m	H29.8.8	ND	ND	0.0013	0.002	0.65
排水基準値		0.1	0.4	(0.02)	0.1	0.5
環境基準値		0.01	0.04	0.002	0.01	0.05

単位は採水深度(TP)、その他は(mg/L)で、橙色:排水基準値超過、黄色:環境基準値超過で色分けしている。

# 推定地質断面図(南北方向)

S=1:400



**土質・岩質凡例**

	表土		粘土混り・質
	粘土		シルト混り・質
	シルト		砂混り・質
	砂		礫混り・玉石混り
	礫		有機混り・質
	腐植土		
	強風化花崗岩		
	風化花崗岩		
	弱風化花崗岩		

**土層・岩層凡例**

c	粘性土層
s	砂質土層
sg	礫混り砂質土層
g	礫質土層
WGr	強風化花崗岩
wGr	風化花崗岩
Gr	弱風化花崗岩

年度	平成 29 年度
路河川名等	
工事名	豊島廃棄物等処理施設撤去等事業 地下水詳細調査業務委託(その2)
位置	香川県小豆郡土庄町豊島
図面名	推定地質断面図(南北方向)
縮尺	図示 図面番号
作成年月日	平成 29 年 月
会社名	青葉工業株式会社
事業者名	香川県 環境森林部廃棄物対策課

図7 推定地質断面図(南北方向) 今回調査地点は赤字地点

# 推定地質断面図(東西方向)

S=1:400

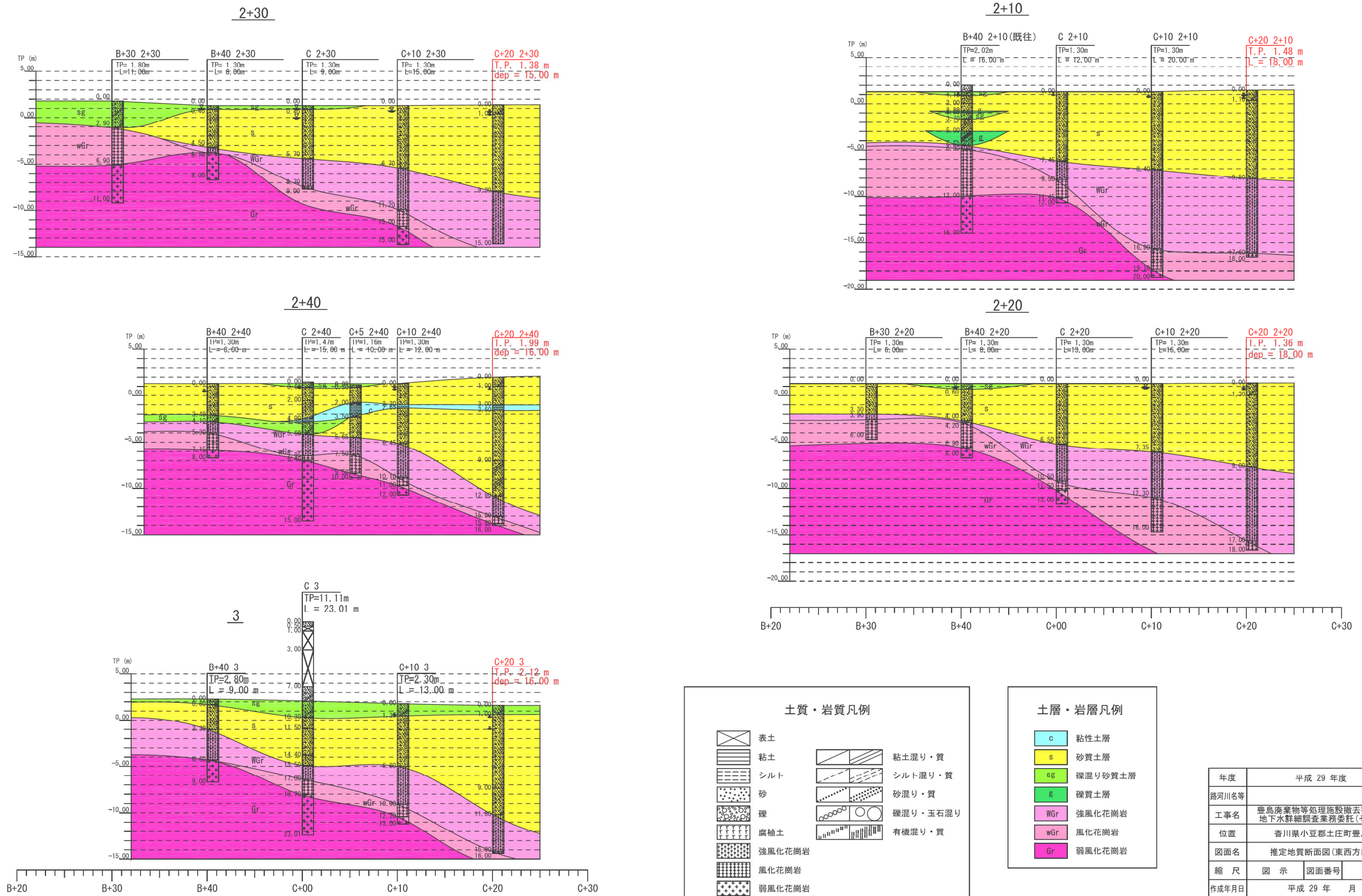


図8 推定地質断面図(東西方向) 今回調査地点は赤字地点

年度	平成 29 年度	
路河川名等		
工事名	豊島廃棄物等処理施設撤去等事業 地下水群細調査業務委託(その2)	
位置	香川県小豆郡土庄町豊島	
図面名	推定地質断面図(東西方向)	
縮尺	図示	図面番号
作成年月日	平成 29 年 月	
会社名	青葉工業株式会社	
事業者名	香川県 環境森林部廃棄物対策課	

北 ← B+30 → 南

※前回調査地点の水質データグラフは前回のものを用いた。

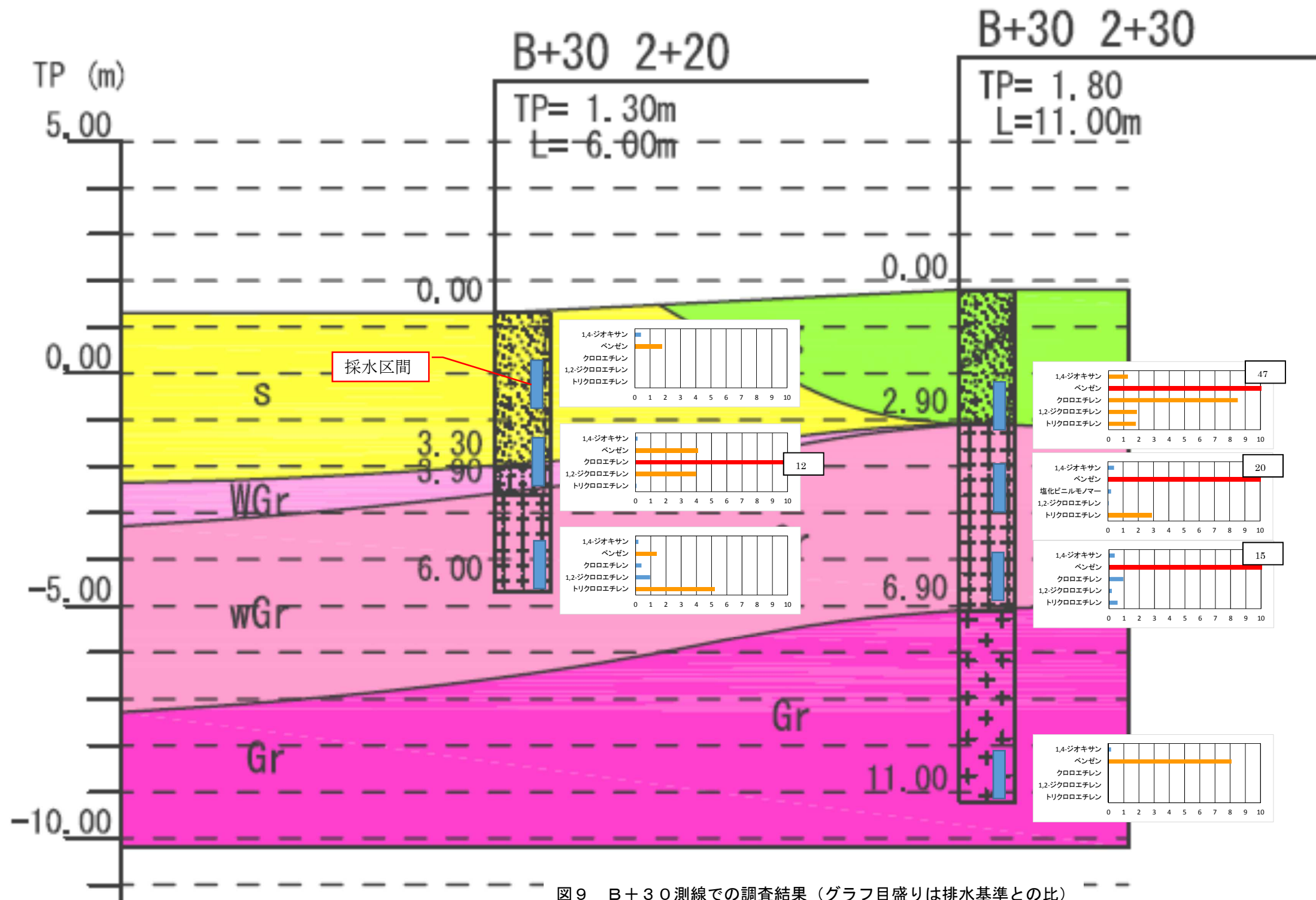


図9 B+30測線での調査結果（グラフ目盛りは排水基準との比）

北 ← B+40 → 南

※前回調査地点の水質データグラフは前回のものを用いた。

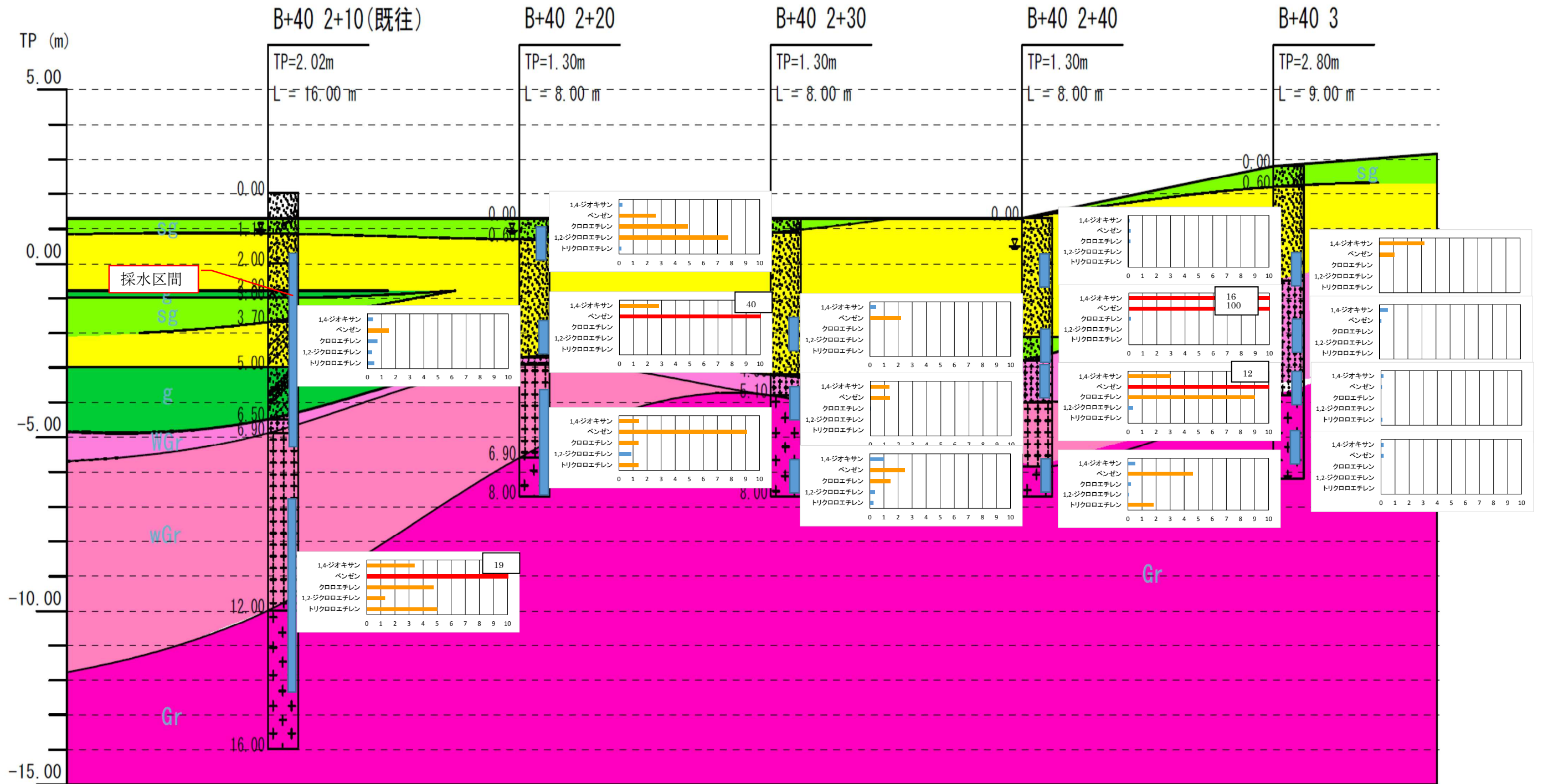


図 10 B+40 測線での調査結果 (グラフ目盛りは排水基準との比)

北 ← → 南

C

※前回調査地点の水質データグラフは前回のものを用いた。

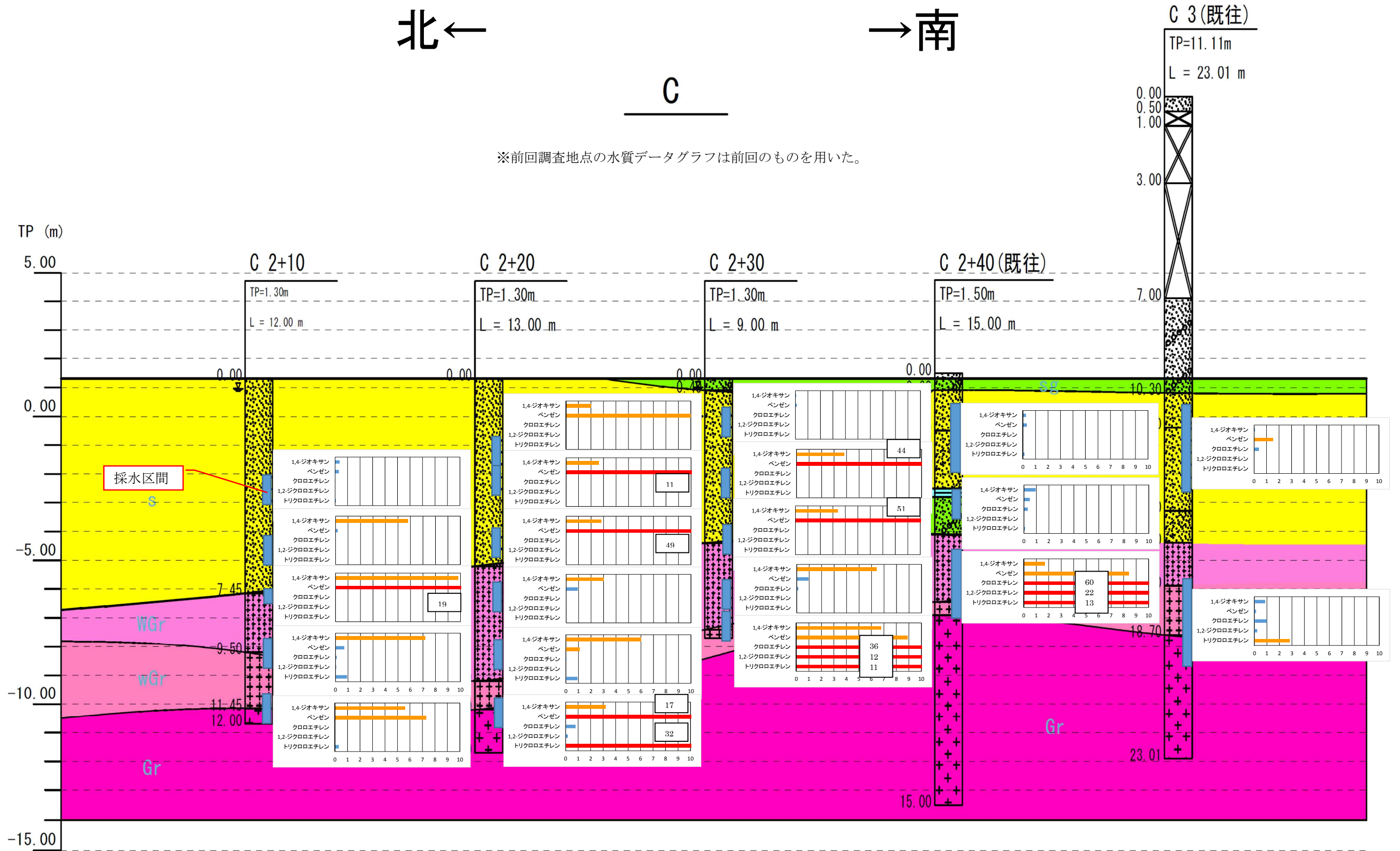


図 1 1 C測線での調査結果 (グラフ目盛りは排水基準との比)



北 ← C+10 → 南

※前回調査地点の水質データグラフは前回のものを用いた。

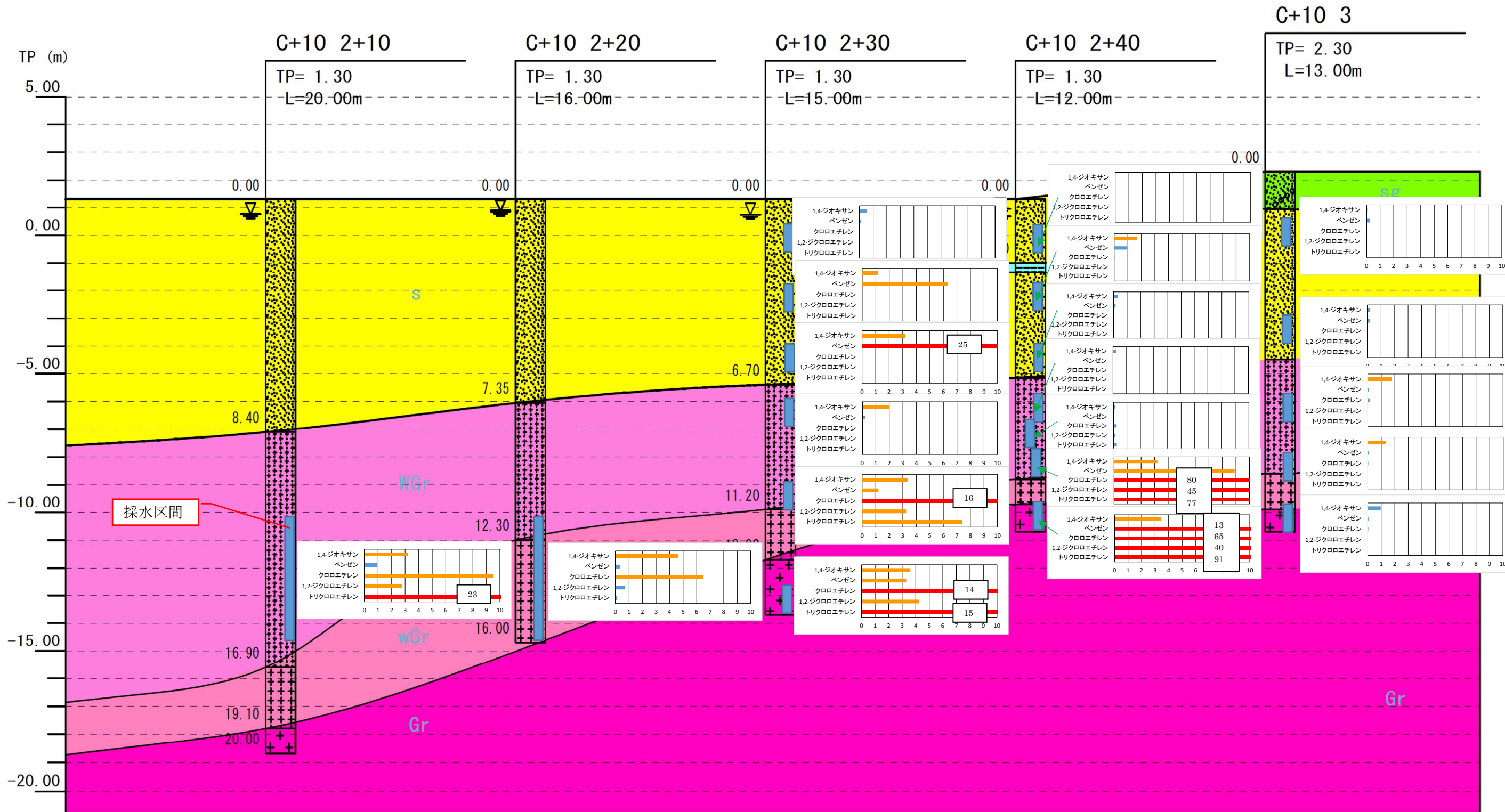


図 12 C+10 測線での調査結果 (グラフ目盛りは排水基準との比)

北 ← C+20 → 南

※今回調査測線。

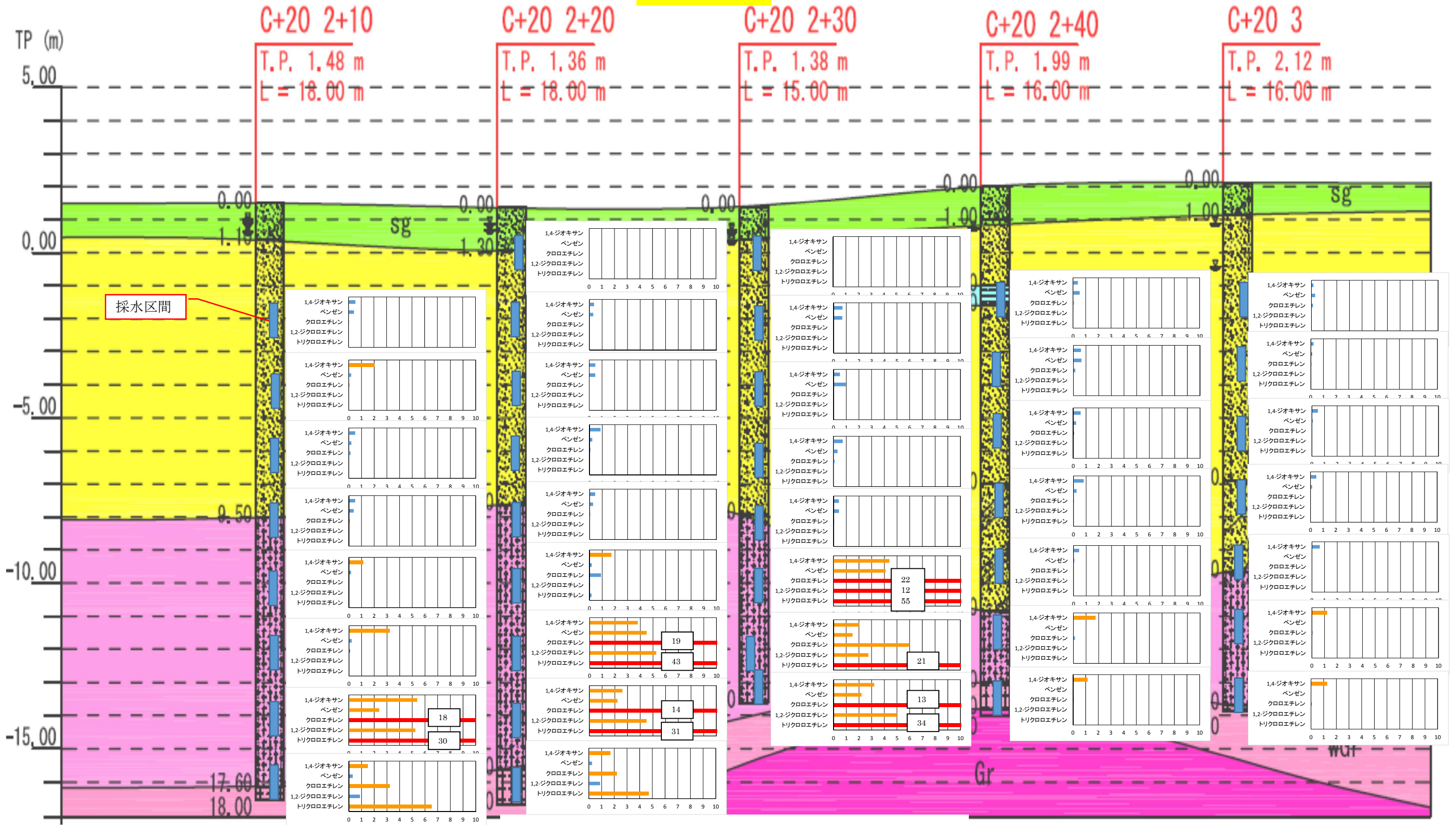


図 13 C+20 測線での調査結果 (グラフ目盛りは排水基準との比)

西 ← 2+10 → 東

※赤字が今回調査地点であり、それ以外の前回調査地点の水質データグラフは前回のものを用いた。

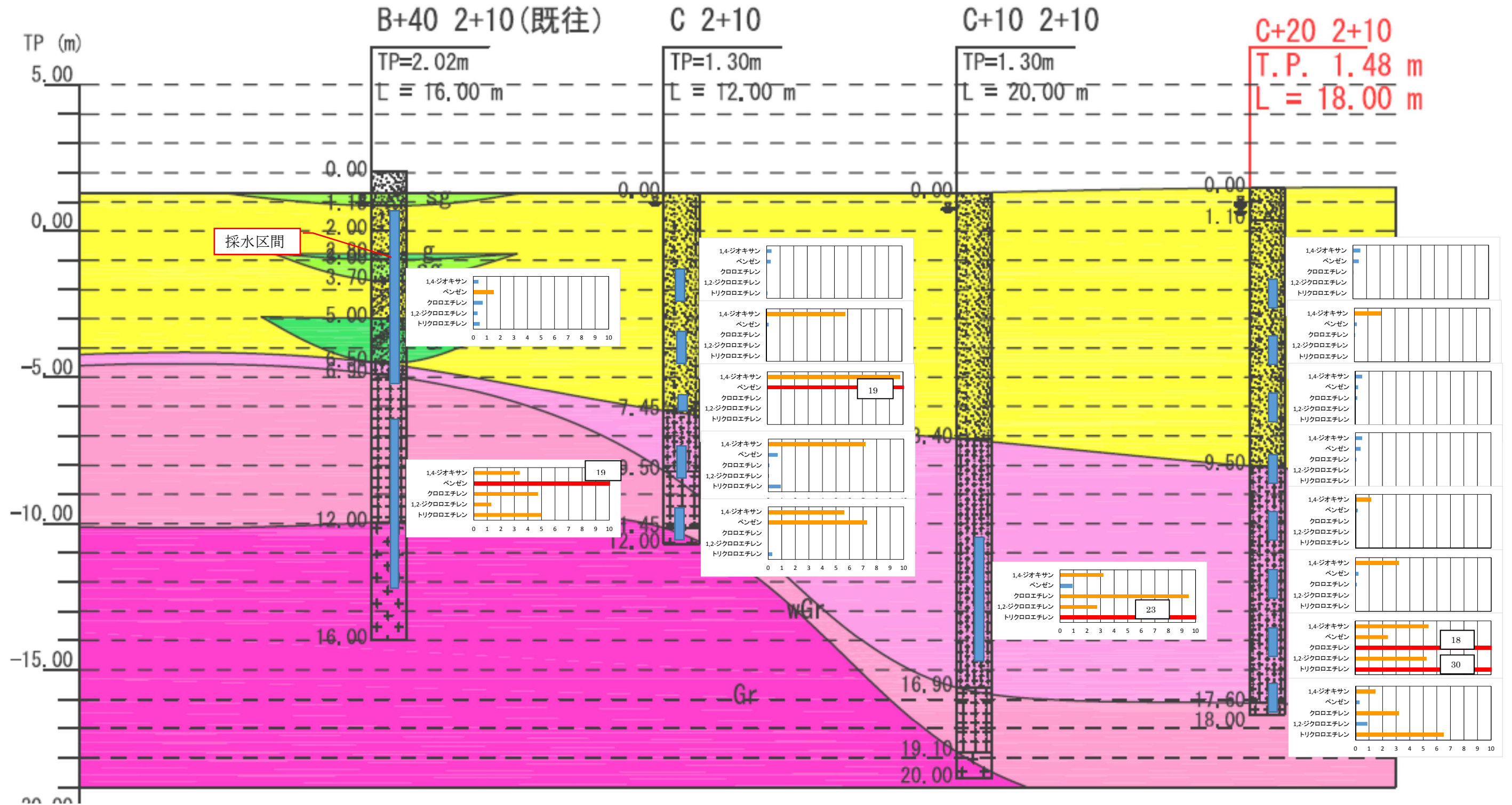


図 1 4 2 + 1 0 測線での調査結果 (グラフ目盛りは排水基準との比)

西 ← 2+20 → 東

※赤字が今回調査地点であり、それ以外の前回調査地点の水質データグラフは前回のものを用いた。

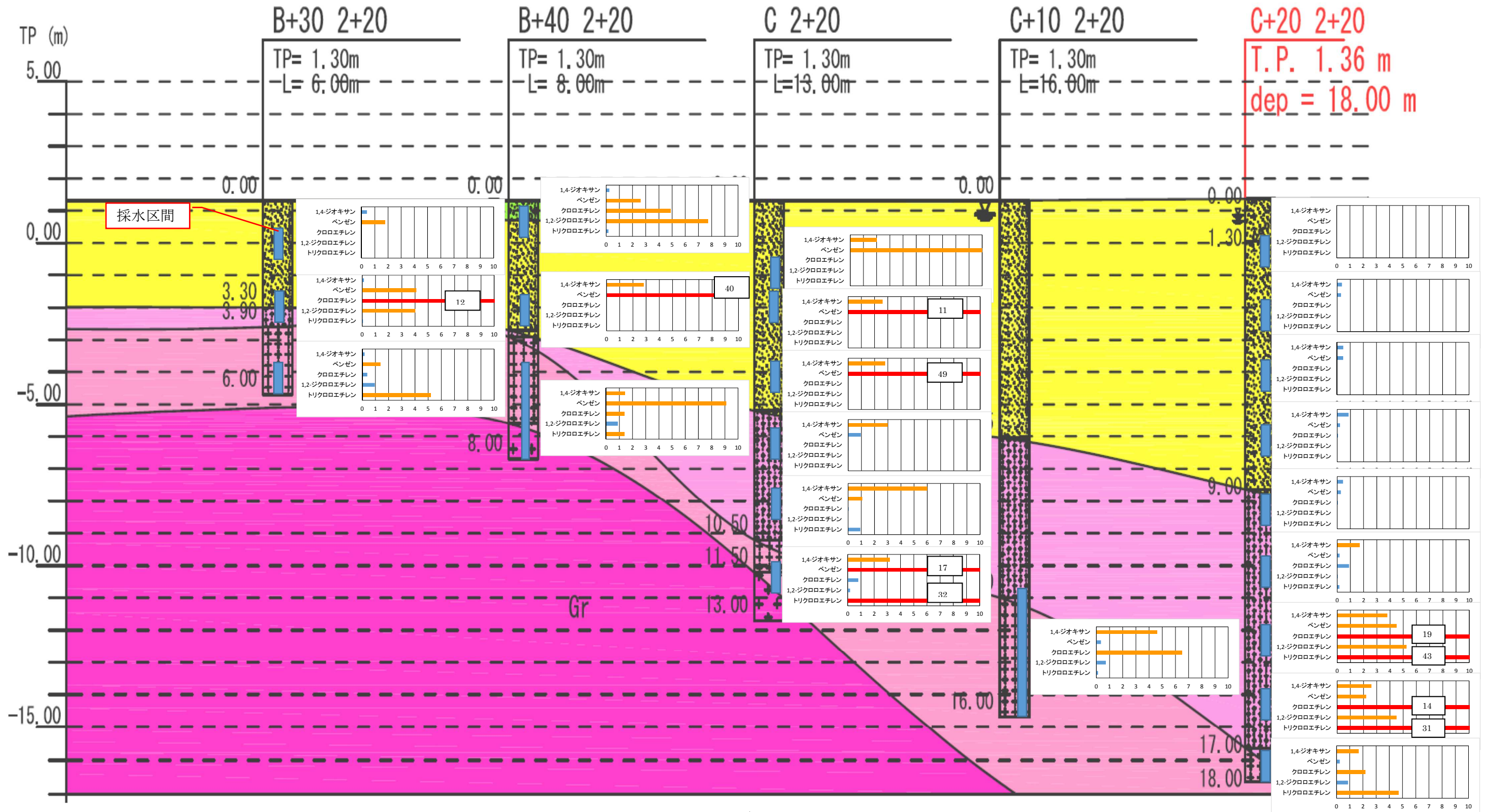


図 15 2+20 測線での調査結果 (グラフ目盛りは排水基準との比)

西 ← 2+30 → 東

※赤字が今回調査地点であり、それ以外の前回調査地点の水質データグラフは前回のものを用いた。

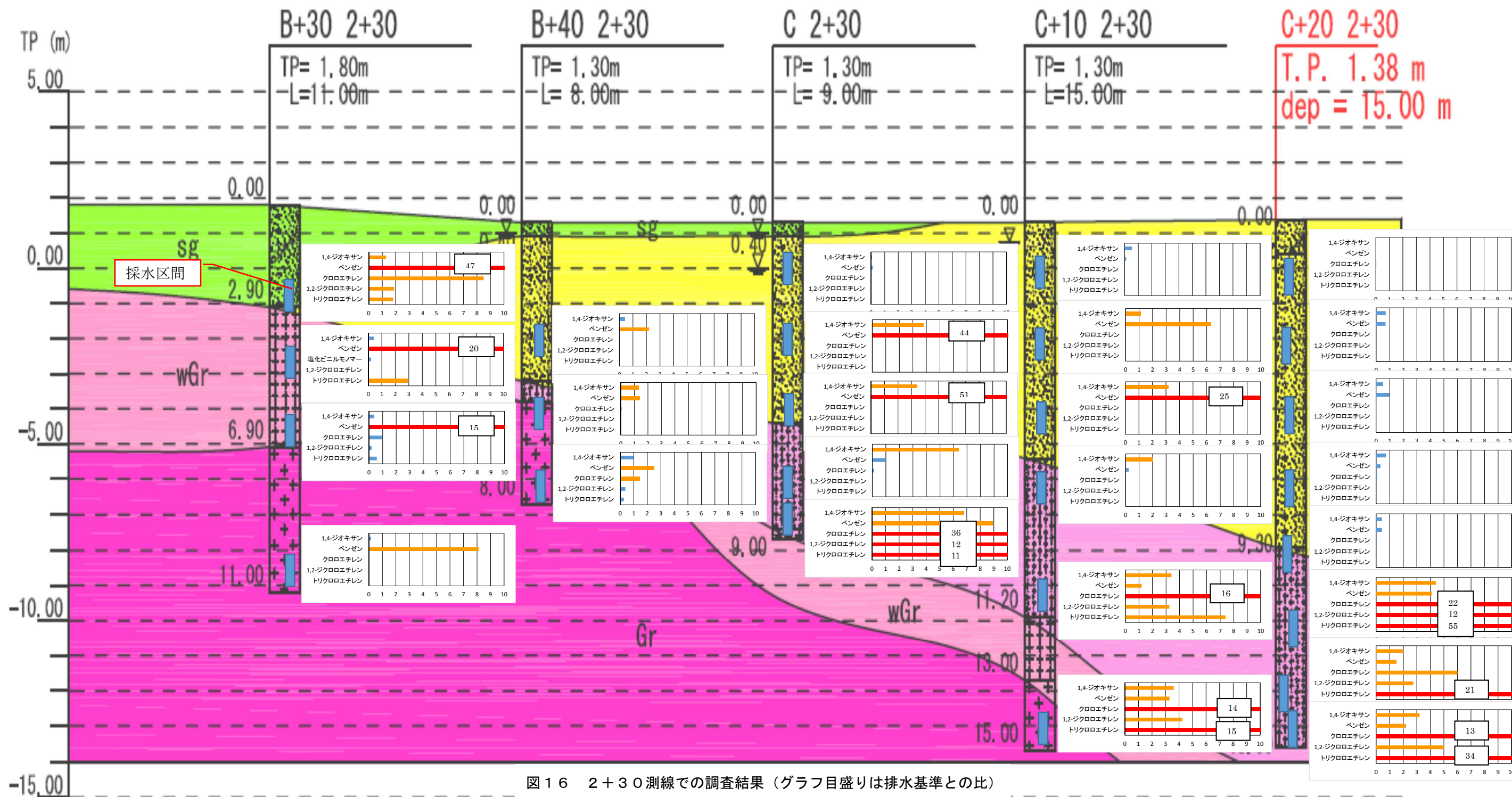


図16 2+30測線での調査結果（グラフ目盛りは排水基準との比）

西 ← 2+40 → 東

※赤字が今回調査地点であり、それ以外の前回調査地点の水質データグラフは前回のものを用いた。

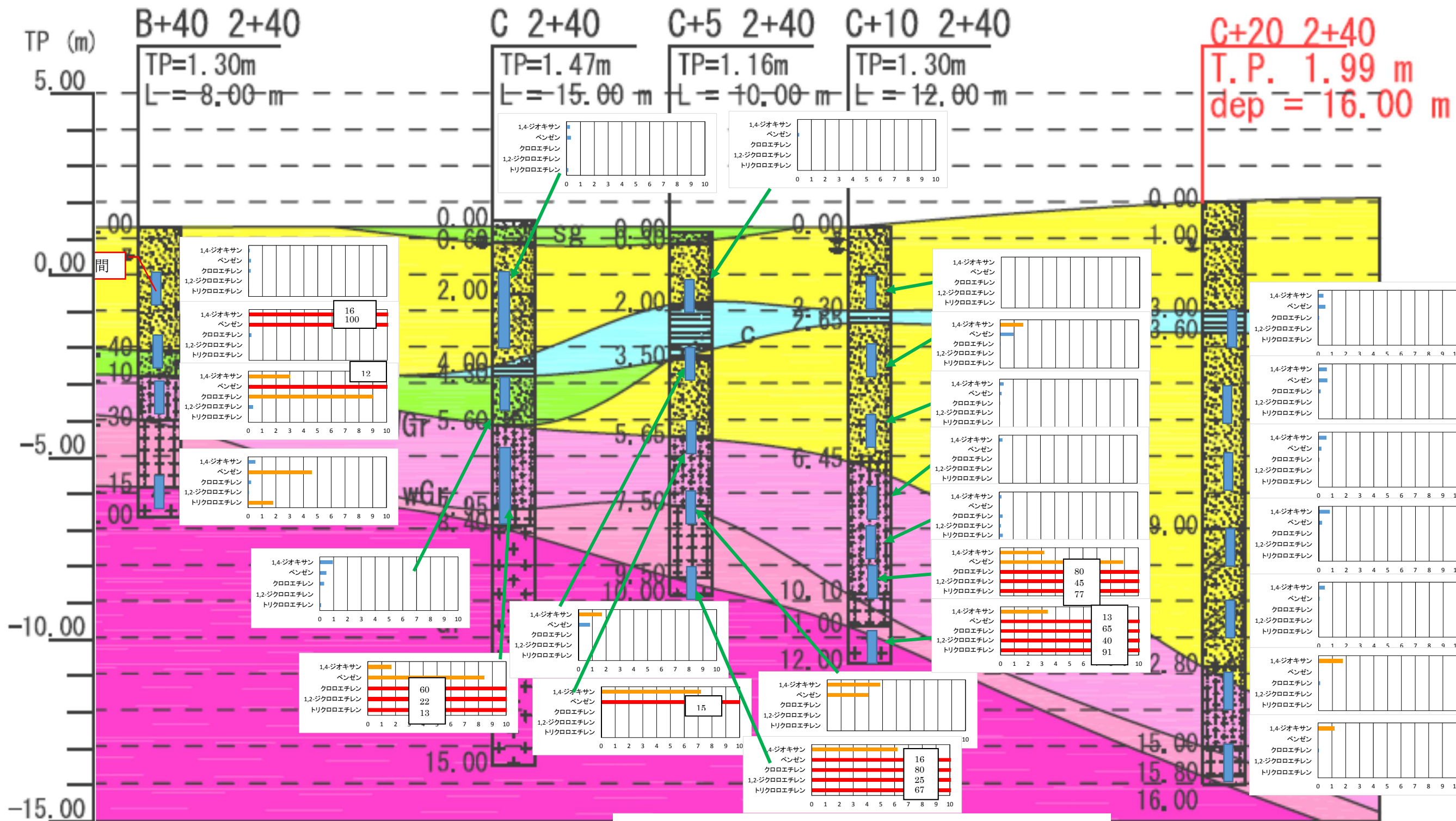


図17 2+40測線での調査結果 (グラフ目盛りは排水基準との比)

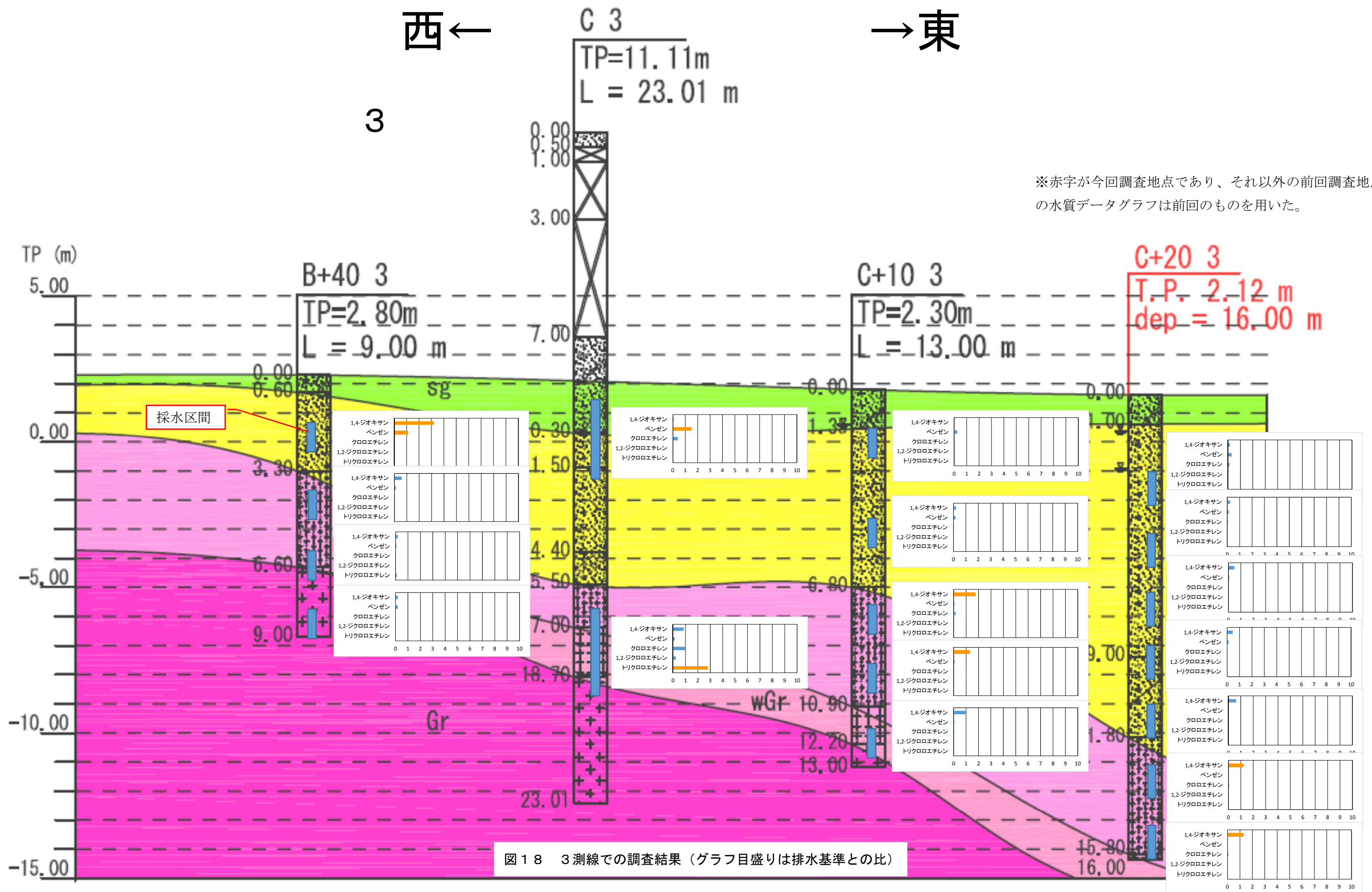


図 18 3 測線での調査結果 (グラフ目盛りは排水基準との比)

測線	B+30					B+40					C					C+5					C+10					C+20					GL-( TP1.3m)
	TCE	DCE	VC	BZ	DXA	TCE	DCE	VC	BZ	DXA	TCE	DCE	VC	BZ	DXA	TCE	DCE	VC	BZ	DXA	TCE	DCE	VC	BZ	DXA	TCE	DCE	VC	BZ	DXA	
2+10	既存井戸 B+40, 2+10					0.05 0.13 0.01 0.15 0.19					0.01 0.01 0.00 0.03 0.18										ND ND 0.00 0.04 0.27					0-1m					
						0.00 ND ND 0.02 2.9					ND ND ND 1.9 4.9										ND ND 0.00 0.02 1.0					1-2m					
						0.50 0.52 0.10 1.9 1.7					0.09 0.02 0.00 0.07 3.6										0.00 ND 0.00 0.02 0.25					2-3m					
											0.03 0.01 0.00 0.73 2.8										ND ND 0.00 0.04 0.25					3-4m					
																					ND ND 0.00 0.02 0.57					4-5m					
																					ND ND 0.00 0.02 1.6					5-6m					
																					3.0 2.1 0.4 0.24 2.7					6-7m					
																					0.65 0.35 0.06 0.03 0.7					7-8m					
																										8-9m					
																										9-10m					
																										10-11m					
																										11-12m					
																										12-13m					
																										13-14m					
																										14-15m					
																										15-16m					
						2+20	ND ND 0.00 0.18 0.20					0.02 3.10 0.10 0.26 0.12					ND ND ND 1.0 1.0										ND ND ND ND 0.01				
0.01 1.6 0.2 0.41 0.07					ND ND ND 4.0 1.4					ND ND ND 1.1 1.3										ND ND ND 0.03 0.18					1-2m						
0.52 0.38 0.01 0.14 0.09					0.14 0.35 0.03 0.91 0.71					ND ND ND 4.9 1.4										ND ND ND 0.05 0.24					2-3m						
										ND ND ND 0.09 1.5										ND ND 0.00 0.02 0.43					3-4m						
										0.09 0.01 0.00 0.11 3.0										ND ND 0.00 0.03 0.22					4-5m						
										3.2 0.07 0.02 1.7 1.6										0.02 0.02 0.02 0.02 0.85					5-6m						
																				0.01 0.29 0.13 0.04 2.3					6-7m						
																				4.3 2.1 0.4 0.45 1.9					7-8m						
																				3.1 1.8 0.3 0.22 1.3					8-9m						
																				0.47 0.35 0.04 0.03 0.8					9-10m						
																									10-11m						
																									11-12m						
																									12-13m						
																									13-14m						
																									14-15m						
																									15-16m						
2+30	0.18 0.75 0.17 4.7 0.64											ND ND ND 0.01 0.03										ND ND ND 0.01 0.27					0-1m				
	0.29 0.02 0.00 2.0 0.20					ND ND ND 0.22 0.21					ND ND ND 4.4 1.9										ND ND ND 0.63 0.56					1-2m					
	0.06 0.08 0.02 1.5 0.19					ND 0.01 0.00 0.14 0.67					0.00 ND ND 5.1 1.7										ND ND ND 2.5 1.6					2-3m					
						0.03 0.15 0.03 0.25 0.50					0.00 0.01 0.00 0.10 3.2										ND ND ND 0.02 1.0					3-4m					
						0.00 ND ND 0.81 0.09					1.1 4.8 0.7 0.89 3.4										0.00 ND 0.00 0.03 0.36					4-5m					
																					0.74 1.3 0.3 0.12 1.7					5-6m					
																					5.5 4.6 0.4 0.41 2.2					6-7m					
																					2.1 1.1 0.12 0.15 1.0					7-8m					
																					1.5 1.7 0.3 0.33 1.8					8-9m					
																					3.4 2.0 0.3 0.22 1.6					9-10m					
																										10-11m					
																										11-12m					
																										12-13m					
																										13-14m					
																										14-15m					
																										15-16m					
	2+40						0.00 ND 0.00 0.02 0.05					0.01 0.00 0.00 0.03 0.12					ND ND ND 0.01 0.01					ND ND ND 0.00 ND					0-1m				
					ND ND 0.00 10 7.9					0.01 0.00 0.01 0.05 0.47					ND ND ND 0.08 0.84					ND ND 0.00 0.10 0.83					1-2m						
					ND 0.14 0.18 1.2 1.5					0.01 0.01 0.01 0.05 0.47					ND ND ND 1.5 3.6					ND ND 0.00 0.02 0.15					2-3m						
					0.18 0.03 0.00 0.46 0.26					1.3 8.9 1.2 0.84 0.84					ND ND ND 0.30 1.9					0.00 ND ND 0.00 0.13					3-4m						
																				0.03 0.05 0.00 0.00 0.08					4-5m						
																				6.7 10 1.6 1.6 3.1					5-6m						
																				7.7 18 1.6 0.89 1.6					6-7m						
																				9.1 16 1.3 1.3 1.7					7-8m						
																									8-9m						
																									9-10m						
																									10-11m						
																									11-12m						
																									12-13m						
																									13-14m						
																									14-15m						
																									15-16m						
3							ND ND ND 0.11 1.6					0.00 0.01 0.01 0.15 0.04										ND ND ND 0.02 0.02					0-1m				
						0.00 ND 0.00 0.01 0.29					0.00 0.01 0.01 0.15 0.04										ND ND 0.00 0.03 0.08					1-2m					
						0.01 ND ND 0.01 0.09															ND ND 0.00 0.02 0.10					2-3m					
						ND ND ND 0.02 0.10															ND ND 0.00 0.01 0.11					3-4m					
																					ND ND 0.00 0.01 0.24					4-5m					
																					ND ND ND 0.01 0.23					5-6m					
											0.28 0.09 0.02 0.01 0.43										ND ND 0.00 0.01 0.65					6-7m					
																					ND ND 0.00 0.01 0.48					7-8m					
																					ND ND 0.00 ND 0.31					8-9m					
																										9-10m					
																										10-11m					
																										11-12m					
																										12-13m					
																										13-14m					
																										14-15m					
																										15-16m					

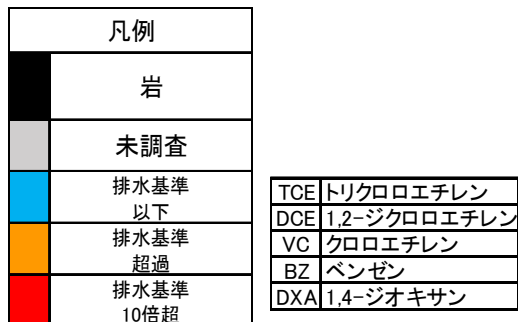


図19 排水基準値とその10倍の値で線引きして色分けした調査結果まとめ  
※今回調査地点はC+20測線上の5地点であり、その他は前回調査時のデータである。